


五霞町(ごかまち)

	市章等 〒 306-0392 〈住所〉 猿島郡五霞町大字小福田1162番地1 〈TEL〉 0280-84-1111 〈FAX〉 0280-84-1478 〈HP〉 http://www.town.goka.lg.jp 〈e-mail〉 mail@town.goka.lg.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞じゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館 税滞納整理 消防救急 老人ホーム 火葬場 ごみ処理 し尿処理	公営企業 法適用(上水) 法非適用(公共下水 特定環境下水 農業集落排水)
	類型 II-1 地方公共団体コード 085421 面積 23.09 km ²			

<行政組織>

①長等(平成23年5月1日現在)

長	そめや もりお 染谷 森雄 (64歳)	任期	平成27年4月30日
		就任回数	2期目
副町長	欠員		

②議会(平成23年5月12日現在)

議長	青木 武明	副議長	青木 正彦
任期	平成27年4月29日	条例定数	10人
		現議員数	10人
党派別	共産1人, 無所属9人		

③職員数(平成22年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
98	82	74	16
一般行政職の平均給料月額	3,065 百円	ラスパイレス指数 94.7	地域手当補正後ラス指数 94.7
全職員数の推移	平成19年4月1日	平成20年4月1日	平成21年4月1日
	107	95	99

④機構図(平成23年4月1日現在)

<町長>
 総務課-秘書・人事グループ, 行政・防災グループ, 人権推進室, 企画政策グループ

財務課-財政・管財グループ, 公会計推進室, 行政改革推進室

町民税務課-町民グループ, 税務グループ

健康福祉課-社会福祉グループ, 健康支援グループ, 高齢者支援グループ

上下水道課-下水道グループ

産業課-地域産業グループ

建設環境課-建設都市計画グループ, 地籍調査グループ, 生活環境グループ, 五霞IC周辺地区推進室

<会計管理者>
 会計課-会計グループ

<水道事業管理者>
 上下水道課-水道グループ

<教育長>
 教育委員会事務局-学校教育グループ, 生涯学習グループ

<議会>
 議会事務局-議会グループ

<行政委員会>
 農業委員会
 選挙管理委員会
 監査委員
 固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

平成8年6月1日 町制施行

②地勢・風土等

首都圏50km, 関東平野のほぼ中央, 茨城県の西南端に位置し, 四方を河川に囲まれており, 主産業は米作中心の農業であるが, 道の駅「ごか」の利用促進と, 地理的条件を活かした都市近郊型農業への転換を図っている。昭和30年代の工業誘致により, 産業構造が一変し, 就労機会の確保と財政への寄与率が非常に高い。第5次総合計画では, 協働のまちづくりなどを基本姿勢に掲げ, 「人がきらめき だれもが安心・安全に暮らせるまち 五霞」の実現をめざしている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成23年4月1日)
	平成12年	平成17年	平成22年(速報値)	
人口	男	5,174	4,972	—
	女	5,044	4,901	—
	合計	10,218	9,873	9,414
世帯数	2,802	2,865	2,925	2,930

④有権者数(平成23年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (H23.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	4,006	3,978	7,984	

<産業・経済>

①生産・所得(平成20年度)

市町村内総生産	730 億円	就業者1人当り	8,097 千円
住民所得	331 億円	人口1人当り	3,443 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成20年度)		就業人口(平成17年国調)	
第1次	674	0.9 %	282	5.6 %
第2次	54,138	74.2 %	2,182	43.3 %
第3次	19,605	26.9 %	2,492	49.4 %
総額・総数	72,991	—	5,043	—

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家数	農業就業人口
	786	51	785
製造業 (平成21年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H21.1.1~12.31)
	58	4,650	177,717
卸・小売業 (平成19年6月1日)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	72	467	13,746

④特産物

コシヒカリ, 里芋

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成20年度決算	平成21年度決算	増減率
歳入	3,700,360	3,926,572	6.1
歳出	3,504,946	3,685,546	5.2
形式収支	195,414	241,026	-
実質収支	187,839	215,331	-
単年度収支	62,557	27,492	-
実質単年度収支	276,572	152,349	-

②主な歳入・歳出(平成21年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	3,927	-	226	6.1
地方税	2,051	52.2	△ 142	△ 6.5
地方交付税	457	11.6	57	14.1
国庫支出金	381	9.7	269	238.3
地方債	223	5.7	65	41.5
うち臨財債	220	5.6	-	-
その他	815	20.8	-	-
うち繰入金	53	1.3	-	-
歳出	3,686	-	181	5.2
義務的経費	1,720	46.7	△ 72	△ 4.0
人件費	728	19.8	22	3.1
扶助費	361	9.8	18	5.1
公債費	631	17.1	△ 111	△ 14.9
投資的経費	155	4.2	-	-
普通建設事業費	155	4.2	61	64.5
うち補助	3	0.1	3	-
うち単独	150	4.1	58	64.0
その他の経費	1,811	49.1	-	-
うち繰出金	543	14.7	-	-

③主要指標(平成21年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	- % (15.00)
連結実質赤字比率	- % (20.00)
実質公債費比率	18.7 % (25.0) [12.0]
将来負担比率	125.1 % (350.0) [86.6]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(平成20年度～平成22年度)	0.820	[0.750]
経常収支比率	86.9 %	[90.0]
標準財政規模(平成22年度)	2,937 百万円	[15,042]
地方債現在高(A)	4,378 百万円	[21,892]
債務負担行為支出予定額(B)	157 百万円	[2,972]
積立金現在高(C)	1,378 百万円	[4,557]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	3,157 百万円	[20,307]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成21年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	493,652 (23.1)	455,247 (22.2)	92.2
市町村民税・法人(構成比)	212,945 (10.0)	211,571 (10.3)	99.4
固定資産税(構成比)	1,341,742 (62.8)	1,298,097 (63.3)	96.7
市町村税合計(国保除く)	2,136,594	2,051,284	96.0

<公共施設整備状況>(平成21年度)

小学校	2 校	プール	1 か所
中学校	1 校	児童館	2 か所
幼稚園	2 園	老人福祉施設	0 か所
保育所	2 か所	病院・診療所	4 か所
図書館	0 か所	道路改良率	5.34 %
公営住宅	0 戸	道路舗装率	77.22 %
公民館等	1 か所	上水道等普及率	99.30 %
体育館	1 か所	排水等処理率	99.76 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
圏央道IC周辺地域整備事業	H23	圏央道の供用に併せ周辺地域の整備を実施するため、調査・測量を実施。	44
地域公共交通システム構築事業	H23	五霞町に合った公共交通システムを構築するため、地域公共交通会議を組織し、公共交通計画を策定。	3
予防接種事業	H23	昨年度から積極的勧奨が再開となった日本脳炎に加え、全額自己負担であったヒブ、子宮頸がん、子供用肺炎球菌ワクチン接種を全額公費負担	25
町史編さん調査事業	H23	五霞町史の刊行など	10
公会計事業	H23	町有財産の調査並びに管理台帳の整備	12

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・財政健全化の推進
- ・行財政改革の推進
- ・定住人口確保の推進
- ・少子高齢化社会への対応

<特色ある行政>

- ・圏央道IC周辺開発の推進
- ・公共交通確保
- ・定住化促進
- ・子育て支援の充実